

認へべき者約二百名に不過他八人所附近居住ノ老若男女
 (主トシテ労働者)等ニテ格別感動ヲ與へタル模様ナク人々
 九時三十五分無事閉會ヤリ
 追テ主ナル者ノ講演要旨ハ本月十一日特秘某四九五二
 號及今月十二日特秘某四九五三號ノ三既報ト大同小異
 ニ付省略ス
 右及申(通)報候也

- 島 種 吉 友愛會
 宮 武 光 近 友愛會債部
 林 弘 吉 電業員組合
 吉 田 某 被戸支部
 安 藤 國 松 新進會
 和 田 某 電業員組合
 中 村 某 友愛會
 野 田 律 太 友愛會
 小 畑 某 電業員組合
- 楠 田 某 電業員組合
 植 田 智 吉 友愛會組合
 田 岐 某 電業員組合
 八 木 信 一 同上會
 平 井 某 電業員組合
 西 尾 末 廣 友愛會
 東 忠 績 友愛會
 谷 川 常 太 郎 電業員組合

特秘第五。元不詳

大正十年五月十四日

大政府知事

池松時和

内務大臣 赤次竹二郎殿

警言視察監 岡喜七郎殿

京都府知事 為利鏡太郎殿

兵庫縣知事 有吉忠吉殿

大政電燈株式會社職工爭議ニ関スル件
 第二回(第十報)

昨報後、状況左記、通
 一電業員組合、動靜

電業員組合、現下、被解雇職工、大多數カ今尚復
 歸セス事實上失職、状態ニアルニ對シテハ直接、責任
 ナキカ如キ立場ニアルモ、而カモ曩、要求ニ端ヲ發シ事茲、
 至リタルモノナレハ多少、責任ヲ感受シ傍觀ニ難レ下為シ
 這般組合長ヲ辭任シ會顧問トナル佐藤安太郎